

年頭のご挨拶



明けまして
おめでとうござい
ます。

皆様におかれま
しては、清々しい
新春をお健やかに
お迎えのことと、
心からお慶び申し
上げます。

昨年を振り返りますと、世界各地で政治的な動きが相次ぎ、日本においても女性初として高市首相が就任されるなど、国内外において大きな変革をもたらす一年でありました。

一方、私たちの暮らしにおきましては、円安、資材費や光熱水費などの高騰、更には令和の米騒動とも言われた米価の高騰が、家計に大きく影響を与えた一年でもありました。

物価高騰の波は、まだまだ先行き不透明なところではありますが、市といたしましては、市民の皆様が不安なく安心して日々の暮らしを送れるよう、全力で取り組まなければならないと、新年を迎え決意を新たにしましたところ です。

令和8年(うま年)は、市の指針でもある「第6次総合計画(R3～R12)」が折り返しを迎え、後期基本計画がスタートする節目の年であります。

これまでの成果を礎としながら、「医療福祉・子育て支援」、「経済産業の強化」、「生活環境の向上」、「社会基盤の整備」など、さらに前進・充実を図る飛躍の一年にしたいと考えております。

社会の在り方や仕組みが目まぐるしく移り変わる中で、市民の未来を守るため、引き続き職員とともに精一杯努めてまいりますので、市民の皆様には、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

新しい年が、皆様にとりまして幸多き素晴らしい一年となりますようご祈念申し上げ、年頭のご挨拶いたします。

高萩市長 **大部 勝規**

みんなの笑顔とともに、
力強く飛躍する一年に。

はぎまる と なかまたち



はぎまる



清川 紅子



イト



杉じい



白浜丸



松岡



キジケン

高萩大使 活動の新たな一歩 ～地域の魅力をもっと伝えるために～

■問合せ 秘書広報課 ☎23-7321

この度、高萩大使の名刺をリニューアルします。R6年度に行われた「第1回#高萩とりっぷ」写真コンテスト入賞作品を使用して、魅力あふれる高萩の風景をメインにデザインしました。市のPR活動などでご活用いただきます。



表

宇宙との交信

高戸小浜の夜明け

裏



表

海辺と黄昏

ウユニ塩湖に
負けない高萩の海

裏



表

秋色の
汐見滝吊り橋

Starry Island

裏



高萩大使の方々からのメッセージ



テレビ北海道
アナウンサー
だいとう しんじ
大藤 晋司さん

さくら宇宙公園の巨大なアンテナが「現役」だった頃、高萩は夜になると日本各地のラジオ番組が受信できました。高校時代の私はその恩恵を受け、毎夜浴びるように深夜放送を聴き、「ことばで人の心を動かす喜び」に目覚めました。この体験がアナウンサーを志す原点で、アンテナはその象徴です。

そして夜が明けると、太平洋から昇る朝日が高戸小浜海岸を美しく照らし、希望に満ちた新しい一日が始まる…裏面はそんな高萩の明るい未来をイメージして選びました。

自分を育んだ故郷への感謝を忘れず、北海道で大使の務めを果たす所存です。



れもん
檸檬新報会
代表理事・編集長
ひらた あつこ
平田 篤州さん

高萩の1番の思い出。それは「♪五色にけぶる太平洋…」と歌った高萩小学校の校歌に象徴される、キラキラ輝く海岸です。小学4年の時に東小学校に転校してから、自宅は海に一層近くなり、砂浜が毎日の友だちになりました。ソフトボールや相撲…日が暮れるまで遊びました。人生で最も自然に包まれ、宇宙を感じていた時代だと思います。

それから60余年。種まきの20代、実りの30・40代、収穫の50・60代を経て、果実を風に乗って運び、皆さまにお返しする70代になりました。

故郷に恩返しをする「風の時代」を、あの紺碧の海を思い浮かべながら、大使として、しなやかに活動してまいります。



ベトナム料理 kitchen
オーナーシェフ
すずき ますみ
鈴木 珠美さん

高萩大使として、故郷の魅力を多くの方に伝えていく役割を担えることを、大変誇りに思います。自然・食・人の温かさがあふれる高萩の魅力を、国内外にしっかり発信し、訪れたい・知りたい・応援したいと思っていただけるきっかけを作っていきます。

地域の皆さまと共に、高萩の価値をさらに輝かせるための懸け橋となれるよう、一つ一つ心を込めて取り組んでまいります。

高萩大使の紹介

